

取扱説明書

KC-376-A

デジタルポータブルテスター 500kN

(標準品)

(Φ5×10 用治具付)

※取説兼用

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、必ず保管してください。

この取扱説明書は、必ず最終ユーザー様にお渡しください。

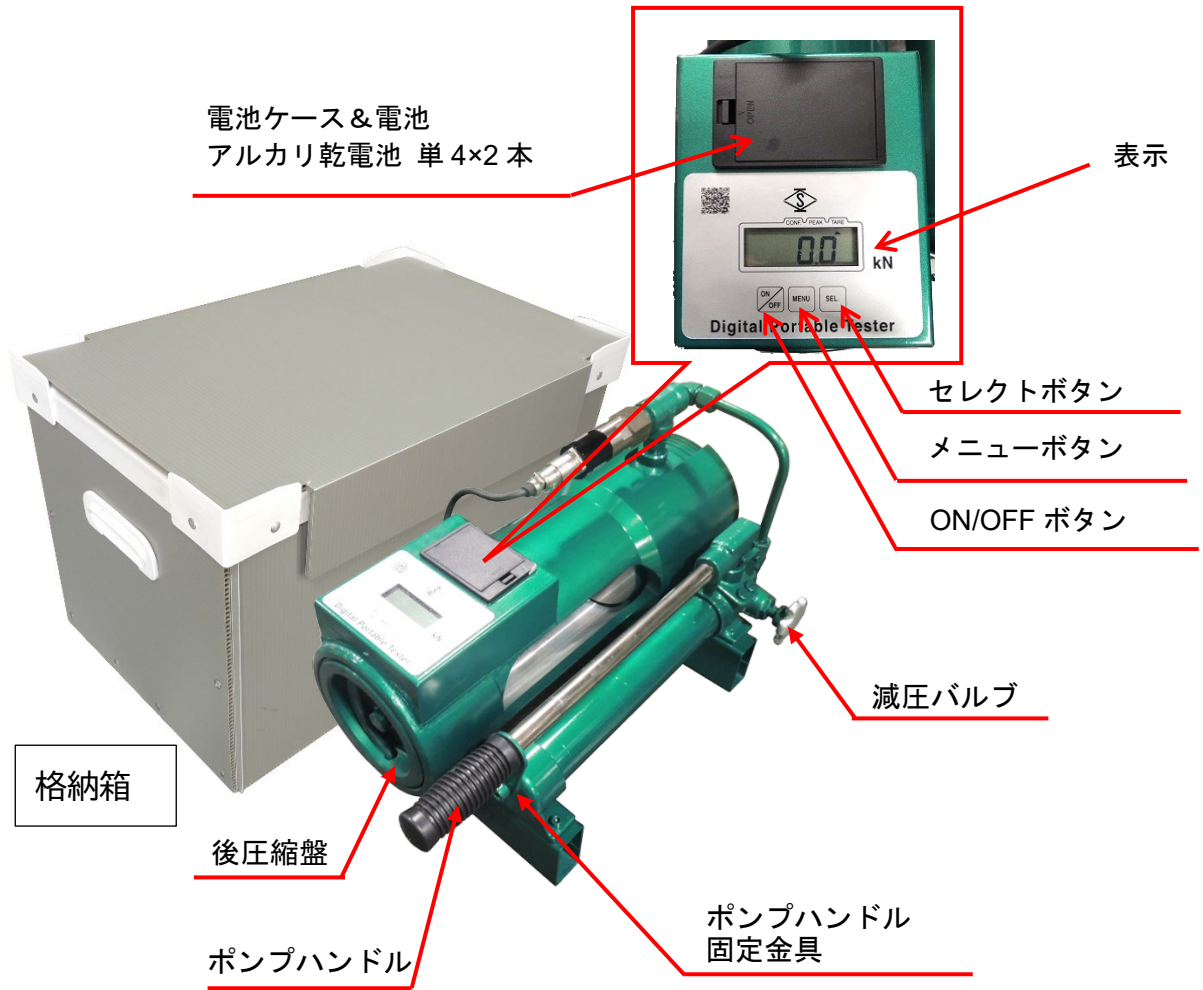


株式会社 関西機器製作所

〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目4番26号

TEL 06(6961)7637 FAX 06(6961)8062

1. 機器の構成



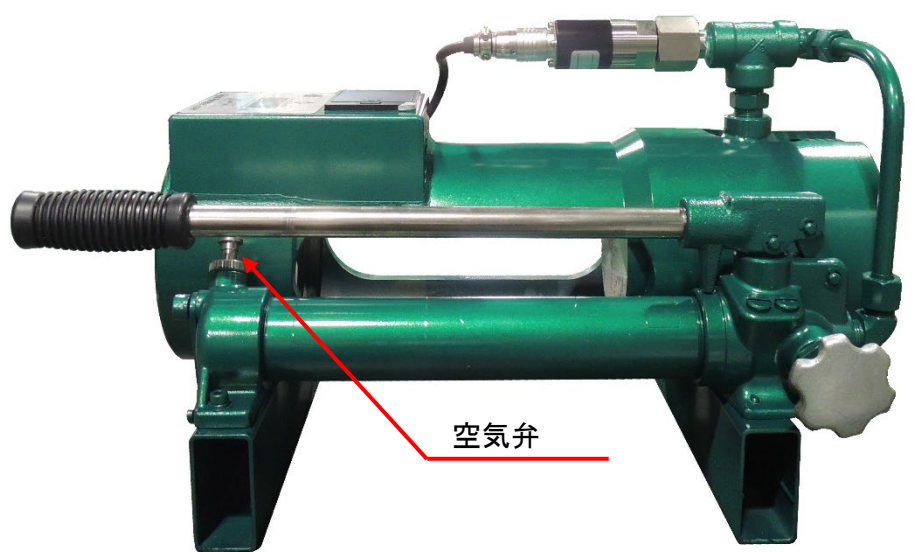
10×20 用 TP カラー

標準付属品



スペーサー 5×10 用 TP カラー

オプション付属品


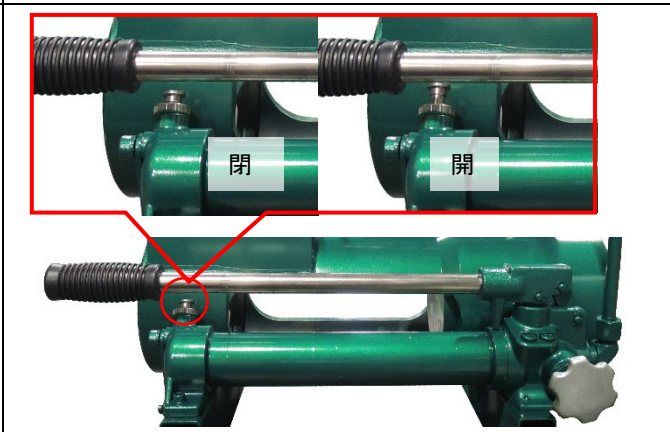
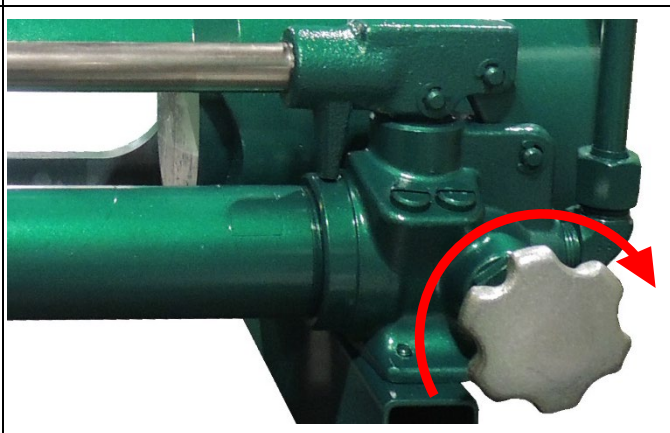



※予告無く製品の仕様及び外観は変更することがあります。

2. 仕様の概要

能力	500kN
荷重計	500kN 最小表示 0.1kN (0.0kN から 1.0kN の間は測定誤差が大きいため、測定値が表示されません)
供試体	φ10cm×20cm 専用 ※φ5cm×10cm 専用(オプション付属品)
ラムストローク	25mm
表示器	ピークホールド機能付 500.0kN 表示精度±0.05% of F.S.±1digit (23°C±5°C)
最小表示	0.1kN
使用範囲	100kN～500kN
表示器電源	単 4 アルカリ電池 2 本ローバッテリー表示付
電池寿命	約 1500 時間

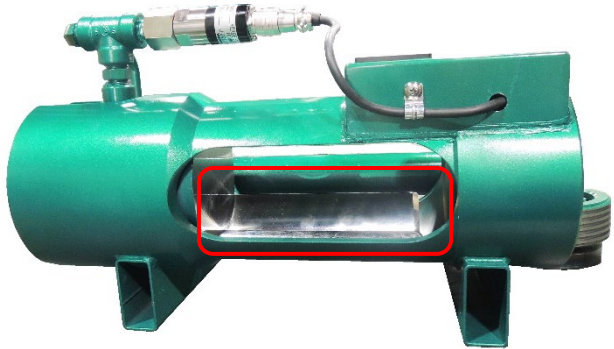
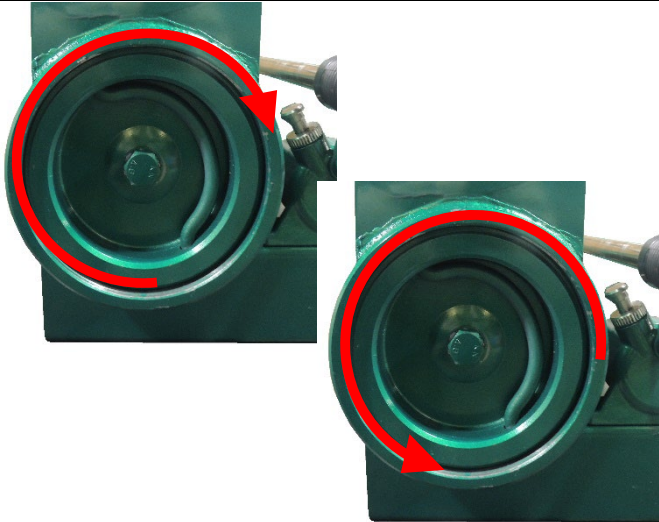
3. 試験準備

1	ポンプハンドル固定金具を外してください。	
2	空気弁を引き上げて開いてください。	
3	ポンプの減圧バルブを締めてください。 (右側に回らなくなるまで)	
4	ポンプハンドルを2~3回上下させ、ピストンを少し出した状態にします。	

5	<p>表示部の「ON/OFF」ボタンを押して電源を入れ、「MENU」ボタンを1回押し、「SEL」を長押しします。</p> <p>表示部右上に▲マークが点灯すると実行完了です。 (デジタルゼロ設定の詳細手順は9ページを参照してください。)</p>	 The image shows the front panel of a green digital portable tester. At the top is a black battery cover with a sliding latch labeled 'OPEN'. Below it is a silver display panel. The display shows '0.0' and 'kN'. Above the display are three indicator lights labeled 'CONF', 'PEAK', and 'TARE'. A red circle highlights the 'TARE' indicator. Below the display are three buttons: 'ON/OFF', 'MENU', and 'SEL'. A red box highlights these three buttons. The text 'Digital Portable Tester' is printed at the bottom of the silver panel.
6	<p>後圧縮盤用取手を左回転させ、取り外します。</p>	 The image consists of two side-by-side photographs of a green metal component. The left photograph shows a circular handle with a red arrow indicating a counter-clockwise rotation. The right photograph shows the same component after the handle has been removed, revealing the internal structure.

4. 供試体のセット方法

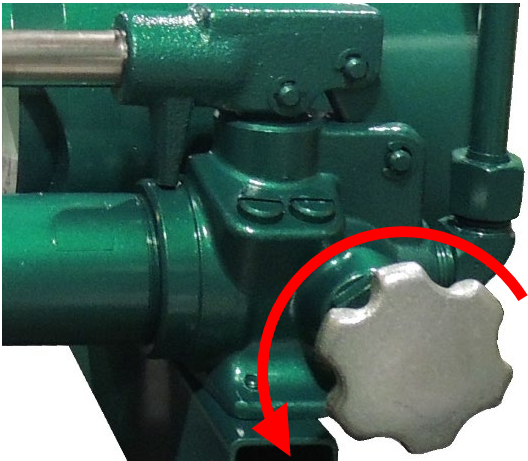
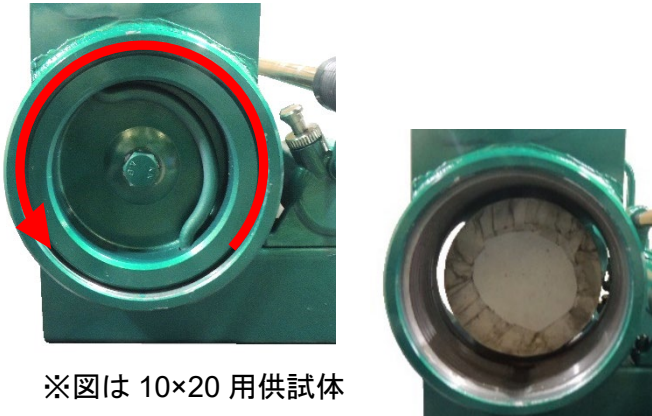
4-1. 10×20 用

1	10×20 用 TP カラーを内部に入れてください。	
2	TP カラーの上に供試体を入れてください。	
3	後圧縮盤用取手を右回転させ、供試体に当たるまで締め付けた後、約半回転して戻してください。	

4-2. 5×10 用 (オプション付属品)

<p>1</p>	<p>スペーサーを奥に入れてください。</p>	 <p>スペーサー</p>
<p>2</p>	<p>5×10 用 TP カラーを内部に入れてください。</p>	 <p>5×10 用 TP カラー</p>
<p>3</p>	<p>TP カラーの上に 5×10 用供試体を入れてください。</p>	
<p>4</p>	<p>後圧縮盤用取手を右回転させ、供試体に当たるまで締め付けた後、約半回転して戻してください。</p>	

5. 試験方法

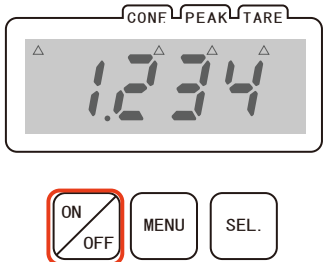
<p>1 ポンプハンドルを上下させ負荷を始めます。 急激に圧力が下がった時に圧力計の保護のため、ダンパーが内蔵されています。 急速に加圧するとダンパーが振動して測定値の読みに影響しますのでゆっくりと加圧してください。 (試験速度程度)</p>	 <p>※図は 10×20 用供試体</p>
<p>2 試験終了後、荷重を記録してください。</p>	
<p>3 ポンプの減圧バルブを左回転させ緩めてください。</p>	
<p>4 後圧縮盤用取手を左回転させ、取り外してください。</p>	 <p>※図は 10×20 用供試体</p>

5	<p>供試体、TP カラーを取り出してください。</p> <p>内部の破損などを清掃し、以後繰返し試験を行ってください。</p>	
---	--	--

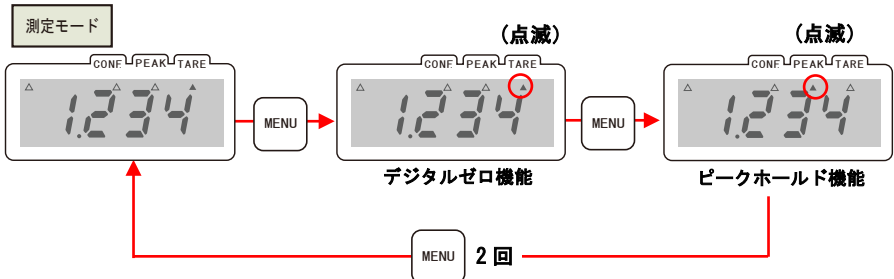
※試験終了後は空気弁押し下げ締めてください。(油漏れの原因となります。)

6. デジタル表示部

6-1. 電源の ON/OFF

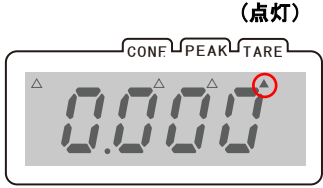
<p>1 【ON】 上部ラベルの ON/OFF ボタンを押してください。</p> <p>【OFF】 ON/OFF ボタンを 3 秒以上長押ししてください。</p>	
---	--

6-2. 機能の切替



<p>1 測定モードにて MENU ボタンを押すと機能の切り替えができます。</p>	
---	--

6-3. デジタルゼロ機能 —表示画面に表示されている値をゼロにします。(TARE 機能)


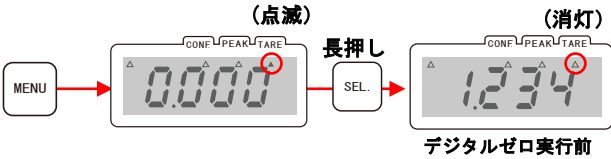
注意：数値に狂いが出る為、ボタンは軽めに押してください。

1	<p>デジタルゼロ中は表示画面上部の TARE の下に▲マークが点灯します。</p> <p>デジタルゼロ中に電源を OFF にしても、デジタルゼロされた値は記憶していますので、電源再投入後もデジタルゼロ状態を維持します。</p>	 <p>(点灯)</p> <p>CONF PEAK TARE</p> <p>0.0000</p> <p>デジタルゼロ機能</p>
---	---	--

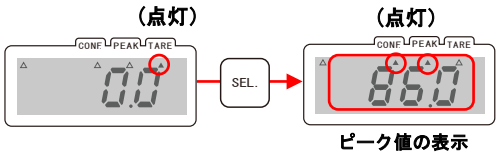
6-3-1. デジタルゼロ実行方法

1	電源を入れてください。	
2	負荷圧力がゼロであることを確認してください。	
3	<p>MENU ボタンを押して TARE を選択し、SEL ボタンを 2 秒以上長押しすると現在の値がゼロになり、TARE の下に▲マークが点灯します。</p>	 <p>(点滅) (点灯)</p> <p>CONF PEAK TARE</p> <p>1.234</p> <p>MENU → 長押し SEL. →</p> <p>0.0000</p> <p>デジタルゼロオン</p>

6-3-2. デジタルゼロ解除方法

1	電源を入れてください。	
2	<p>MENU ボタンを押して TARE を選択し、SEL ボタンを 2 秒以上長押しするとデジタルゼロ機能を解除します。</p> <p>TARE の下に▲マークが消灯し、デジタルゼロ実行前の数値に戻ります。</p>	 <p>(点滅) (消灯)</p> <p>CONF PEAK TARE</p> <p>0.0000</p> <p>MENU → 長押し SEL. →</p> <p>1.234</p> <p>デジタルゼロ実行前</p>

6-4. ピーク値の確認

1	<p>測定後、“TARE”の下に▲マークが表示されているのを確認してください。</p> <p>SEL ボタンを押すと“CONF”と“PEAK”の下に▲マークが表示され、ピーク値が表示されます。</p>	
2	<p>ピーク値表示画面で ON/OFF ボタンを押すと CLr(クリア)と表示され、ピーク値がリセットされます。</p>	